

令和8年4月1日
大田区立蒲田小学校
校長 佐藤 公信

令和8年度 大田区立蒲田小学校 学校経営方針

【教育目標】

よく考えやりぬく子	広い視野から 経験を生かす 粘り強く取り組む
心豊かでやさしい子	多様な考えを理解する 相手の立場を考える
健やかでたくましい子	心身ともに健康 常に前向き 進んで体を鍛える

【目指す学校像】

- ・コミュニティスクールとして地域に根差し、学校、保護者、地域が一体となった学校
- ・子どもたちが自分の学校に誇りをもち、楽しく学べる学校
- ・子どもも大人もやりがいを見付け、自己実現が図れる学校

【取組の重点】

1 人権尊重教育の推進

- (1)多様な考えがあることを理解して、人を思いやる、認め合える。
- (2)自分も他の人も大切にすること。

2 基本的な生活習慣の定着 規範意識の醸成

- (1)自ら進んで「返事、挨拶」ができる。
- (2)時間を守る、約束したことを守る、物を大切にすること。

3 学習内容の習得と活用

- (1)基礎・基本的事項を習得すること。
- (2)「おおたの未来づくり」「ものづくり」や「地域の創生」等へのチャレンジ
- (3)ICT機器の効果的に活用すること。

4 指導の多様化

- (1)教科担任制の推進
- (2)表現力を高める、話し合い活動の重視と多様化

5 特別支援教育の充実

- (1)一人ひとりのニーズに応じた教育
- (2)共に学ぶ インクルーシブ教育の充実

6 読書活動の充実

- (1)文字から伝わる語感を読み取り、創造力を育てる。
- (2)心の豊かさ、情操を育てる。

7 特別活動の充実

(1)温かな学級

- ・一人ひとりの長所も短所も認め合える学級。

(2)学級活動の充実

- ・一人ひとりが役割を果たし、協力して学級をよりよくしようとする気持ちをもつ。
- ・みんなに貢献できる喜びを味わえる。
- ・キャリアパスポートを十分に活用して、成長を振り返り、将来を見据える。

(3)縦割り班活動

- ・縦と横の繋がりを強める。高学年児童がリーダーシップを発揮して、充実感をもてる。

8 人との関わり

(1)調整力を身に付ける

- ・トラブル処理能力を身に付ける。
- ・譲ることも大切。他の人との折り合える力を身に付ける。

(2)お互いを高め合える関係をつくる。

9 健康増進と体力の向上

(1)基礎体力の構築

- ・体を動かすことの楽しさを実感する。
- ・運動の日常化と外遊びの推進。

(2)食育と安全指導を充実させる

- ・給食指導を中心とした食育の充実。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進。
- ・安全指導、避難訓練を通して自ら考え、実践できる態度の育成。

10 交通事故0(ゼロ)

- (1)町会、蒲田警察等との連携、サポート体制を構築する。
- (2)みんなで交通法規を遵守する。